

NPO 関連問い合わせ先

NPO の名称、所在地、定款、活動内容など

- ・ NPO 法人ポータルサイト (内閣府)
<https://www.npo-homepage.go.jp/portalsite.html>
- ・ やまなし NPO 情報ネット
<http://www.yamanashi-nponet.jp>

NPO の活動、参加希望など

- ・ 山梨県ボランティア・NPO センター
〒400-0031 甲府市丸の内 2-35-1
電話 055(224)2941 (代)
<http://www.yva.jp>

NPO 法人制度、寄附税制、協働など

- ・ 山梨県企画県民部県民生活・男女参画課
電話 055(223)1351

山梨県では、地域課題を解決する新たな担い手として期待されるNPOが、県民の皆様のご理解とご支援をいただくことにより活動が活発化し、住みよい社会づくりの実現につながるよう、本リーフレットを作成しました。

発行 山梨県企画県民部県民生活・男女参画課
〒400-8501 山梨県甲府市丸の内 1-6-1
TEL 055-223-1351 / FAX 055-223-1354



住みよい社会をめざして

NPO

新しい力、起こる。



山梨県



NPOの活動について知ろう

NPOとは、「Non-Profit(ノンプロフィット=非営利)Organiza

一般的に、特定非営利活動法人(NPO法人)やボランティア団体

NPOはあなたの身近で、社会のために例えば次のような活動を

tion(オーガニゼーション=組織)」の頭文字をとった略語です。
など、営利を目的とせず社会貢献活動を行っている民間団体を指します。
行っています。



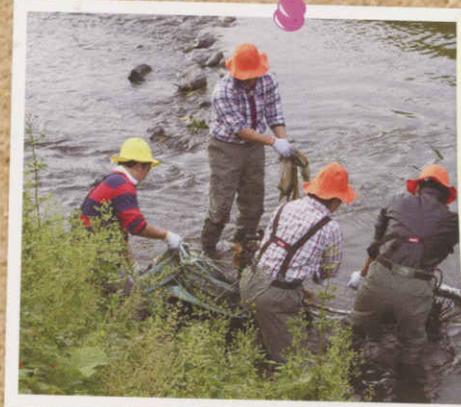
福祉分野

高齢者が地域で安心して暮らし続けられる社会にしたいとの思いから、食事サービスや話し相手、認知症の人やそのご家族への支援など、きめ細やかな支援活動をしています。



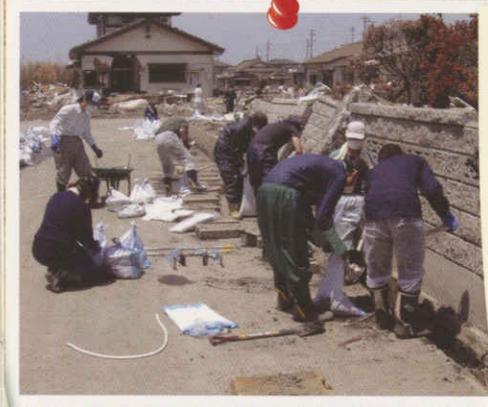
子どもの健全育成分野

未来を担う子どもたちが、心豊かにのびのびと成長できるよう、育児不安を抱えた親への相談支援や放課後の子どもたちの安全な居場所づくり、不登校の子どもたちへの学習支援などの活動を展開しています。



環境分野

川をきれいにしたり、ゴミを減らすなどして、将来もずっと美しい山梨に住み続けられるようにとの願いから、河川の清掃活動や、リユース食器の貸出し、マイバック運動によるエコライフの普及活動などに取り組んでいます。



災害救援分野

災害時の被災地での直接的な救援活動をはじめ、ボランティアのコーディネートや被災地資料のデジタル化など、少しでも被災者の力になりたいとの思いから活動に取り組んでいます。

その他のNPO活動

社会教育 まちづくり 学術・文化・芸術又はスポーツの振興 地域安全
男女共同参画社会の形成 観光振興 科学技術の振興 経済活動活性化

人権擁護又は平和推進 国際協力
職業能力開発 消費者保護 など





なぜ、今NPOなの？

○NPOが注目される理由

阪神・淡路大震災を機に、社会のために何かをしたいという人が増えていきます。東日本大震災では、数多くのボランティアやNPOが様々な支援活動を展開し、被災地の復旧、復興に向けた大きな力となっています。

NPOには、その活動を通じて自らの思いを実現し、生きがいを創造していく場としての魅力や可能性があります。

またNPOは地域に根付き、行政などの対応が難しい分野で、自ら柔軟にサービスを創り出して社会に提供するなど、新たな公共的サービスの担い手としての役割が期待されています。

○NPOの特長

NPOは、地域社会の様々な課題を解決することを使命に掲げ活動している団体であり、大きな特長として「非営利性」が挙げられます。

この「非営利」とは、必ずしも「無償」で事業活動を行うことではなく、その活動の結果収益が得られても、これを構成員に分配せず、団体の活動資金に充てることを意味します。

NPO

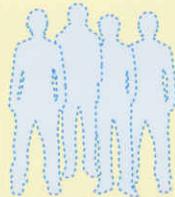


ボランティア



○NPOが活動を発展させていくために

多くのNPOは、活動をさらに発展させるうえで、人手不足や活動を支える資金調達を課題としています。またNPOとして信頼を得ていくことも重要であり、地道に活動を続けながら、これらの課題を克服していくことが必要となっています。



人手不足 資金調達



NPOと地域をもっとよくしよう

NPOへの支援は、個人ができる社会貢献のひとつです。「地域をもっと良くしたい」という思いをNPOへの支援という形にしてみませんか。

家にある本やおもちゃを子育て支援団体に寄附しよう

活動に参加はしたいけど、時間がないからお金を寄附しよう

災害の復興支援活動に参加しよう



NPOへの支援の方法

○活動に参加する

NPOが主催するイベントに参加したり、ボランティアとして活動に参加してみましょう。

会員になって会費を納めるかたちでの支援もあります。

○お金を寄附する

活動に共感したり、目的に賛同できる団体が見つかったら、寄附というかたちでの支援があります。

○物資を寄附する

日用品や衣類、食料品など、物品の寄附もできます。

このNPOにがんばってほしいな…



寄附には税制上の優遇措置があります

・NPO法人のうち、「認定NPO法人」に個人が寄附をした場合、寄附した方が税の優遇措置を受けられる制度があります。

①所得税額の控除額（税額控除を選択した場合）

$(\text{寄附金額} - 2,000\text{円}) \times 40\%$

②住民税額の控除額（県と市町村双方が指定した場合）

$(\text{寄附金額} - 2,000\text{円}) \times 10\%$

国税①と地方税②あわせて
寄附金額※の最大約50%が税額から控除されます。

※その年中に「認定NPO法人」に寄附した金額の合計

確定申告をする
必要があります！



・認定NPO法人とは、客観的な基準によって、高い公益性をもつNPO法人として国税庁・都道府県又は指定都市から認定を受けたものをいいます。

NPOを知るには

○調べてみよう

支援してみようと思う団体を調べるには、県民情報センターで開示しているNPO法人の事業報告書など書類の閲覧や、内閣府「NPOポータルサイト」、「やまなしNPO情報ネット」のサイトが利用できます。NPO法人の定款、行った事業の内容、会計状況を見ることができます。

また独自にホームページを運営しているNPOもあり、そこではさらに詳しい活動内容が見られます。イベント予定や、ボランティアの募集、寄附の受付の情報などを調べてみましょう。

NPO法人は、自らに関する情報をできるだけ公開することによって
市民の信頼を得て、市民によって育てられるものとされています。

○相談しよう

山梨県ボランティア・NPOセンターでは、個人・団体を問わず、多様な活動への相談支援や、関係団体相互の情報交換・交流を図る事業を実施しています。ボランティア活動への参加先や、寄附先についても相談に応じています。

応援のおかげでこんな活動ができています

認定NPO法人富士山クラブにお聞きしました。

—活動実績、内容を教えてください。—

富士山ろくでの清掃活動を年間60回行い、これまでの8年間で500トンの不法投棄ごみを回収しました。また、特定外来植物の調査・駆除活動や、森づくり活動として広葉樹の植樹、育林環境教育活動としてキャンプやトレッキングなどの体験活動や学校への出張授業を実施しています。

—寄附により、活動の幅が広がりましたか。—

市民からの寄附は、活動を大きく支えています。清掃活動では、自治体が引き取ってくれる一般ごみ以外に、タイヤや注射針などの医療廃棄物など処理費用がかかるものは寄附金で処理しています。森づくりなど具体的に指定を受けた寄附は、積み立てておいて活動で使用する例えばカマやスコップなどの購入費用に充てています。遠方の学校から訪問授業など要請があれば、交通費などの実費は寄附金でまかない、できるだけ多くの学校を訪問しています。寄附はお金だけでなく、イベントでの使用で再び使用されることなくなったトンブ、軍手、ゴミ袋などの物資の寄附も大変役立っています。



—寄附をされた方への感謝、報告。—



仕事が忙しい、高齢である、遠くに住んでいるなどの理由で、活動に参加できないけれど、団体の理念に賛同して応援したいと寄せられる寄附もあります。社会の抱える課題を市民が解決しようと取り組むNPOの活動では、よいアイデアや手法があっても、活動資金がなければ実行できません。

みなさんの思いの形である寄附に感謝し、活動報告を行うことを忘れずに大切に有効に活用しています。